

令和 8 年度当初予算要求のポイント

林務部

令和 8 年度は、県内の充実した森林資源の循環利用をさらに促進するため、付加価値の高い県産材製品の商流の拡大や安定供給体制の強化を図るとともに、主伐・再造林を着実に推進するため、以下の取組を重点的に進める。

持続的な木材供給が可能な森林づくり

1 県産材の需要・商流拡大と安定的な供給体制の確立

- (拡)・広く県民が利用する施設等の木造化・木質化等を支援
- (拡)・県産材の安定供給を図るため、大径材にも対応したJAS構造材の供給体制を整備
- (拡)・製材工場と工務店が連携して県産材をPRする取組を支援

2 適正な主伐と計画的な再造林の推進

- ・主伐・再造林を促進するため、植栽や下刈り等の初期保育（標準経費全額）や作業の省力化に係る経費を支援
- (拡)・花粉の少ない苗木を含む優良苗木の生産拡大・安定供給

3 林業就業者の確保・育成とイノベーションの創出

- (拡)・木曽谷・伊那谷フォレストバレーの取組を推進(産学官が一体となった森林・林業を支える人材の育成及びイノベーションの創出)
- (拡)・林業労働災害防止のため、林業技能の向上や安全装備の導入等を支援

県民が恩恵を享受できる森林づくり

1 森林サービス産業の推進

- (拡)・山村地域の活性化に向けて、企業等と地域の森林とのマッチングを支援
 - ・森林空間を健康や観光など様々な分野で活用する森林サービス産業の創業・活動支援、相談体制を整備
 - ・地域の里山や学校林を活用した森林環境教育を支援

県民の暮らしを守る森林づくり

1 人身被害ゼロを目指し、ツキノワグマ対策を推進

- (新)・ツキノワグマの捕獲、市街地出没等の対応に要する経費を支援
- (新)・市町村間の広域的な連携体制モデルを構築
- (新)・ツキノワグマに関する専門人材養成研修を開催
- (拡)・緊急銃猟対応実施者の育成及び配置に要する経費を支援